

がん検診子供帰宅前に

子育て中の女性を対象に子宮頸(けい)がんと乳がんの検診受診率を高めようと、浜松市北区の聖隷予防検診センターが2018年1、2月に新サービス「ファースト・ママ検診」を実施する。家事や育児の妨げにならないよう午後の短時間で検診を行う。がんの早期発見につなげるため、受診を呼び掛けている。

(細江支局・柿田史雄)

所要時間も通常の半分

小学生以下の子どもを
持つ主婦の利用を想定し

ユーで検診する。

た試み。子どもが学校や幼稚園から帰ってくる前に受診者に帰宅してもら

子宮頸がんのみの検診は1時間程度、子宮頸がんと乳がんの両方の検診は2時間以内に終了する

うため、開始時間を通常の婦人科検診より30分早

見込み。同センターによると、所要時間は通常の

い午後1時に設定。マンモグラフィやエコー検

半分ほどという。受診の抵抗感をなくするため、女

査など、通常と同じメニ
性専用フロアを使いスタ

浜松・聖隷予防検診センター



子育て中の女性を対象にした検診をPRする関係者＝22日、浜松市北区の聖隷予防検診センター

ツフも全真女性が担当する。受診者からの評判が良ければ継続的にサービスを実施する方針。

罹患(りかん)が増えてくる20、30代から健康に関心を持ってもらうのが導入の狙い。市健康増進課によると、16年度の同市の子宮頸がん検診受診率24・4%に対し、20代9%、30代15・5%と全体を下回っている。担当する諏訪香医師は「家事や育児が忙しいと自分のことを後回しにしてしまいがち。この機会に利用してほしいと話した。日程は18年1、2月の月曜と水曜の計14日間。予約はハ電0120(938)375へ。